

教育委員会事務局 学校教育課

〒682-0823 鳥取県倉吉市東町 435-1

TEL/0858-22-8166 FAX/0858-22-1638 [E-mail](#)

※住所・氏名が不正な場合、携帯電話等でメールの受信拒否設定等をされている場合は、返信できない場合がありますのでご了承ください。

※メール送信をされる場合、添付資料のサイズは8MB以下でお願いします。

成徳小学校・灘手小学校が統合してできる新しい小学校の校名について、9月定例議会にて「至誠小学校」に決定されたところですが、新聞等の報道のとおり、「至誠小学校」を開校する学校設置条例の廃止を求める直接請求へ向けた署名活動が行われています。

このことをうけ、倉吉市教育委員会では新校名の可否が決定するまで、校名に関する全ての準備を保留しております。

保護者の皆様から「統合が間に合うのか」等、心配の声を頂いていますので、住民直接請求後の見通しについて説明会や文書をとおして以下のとおり説明させていただきました。

準備を保留する内容（期限等）

- 校名を使用する全てのもの

- 校章旗作成(10月末)※制作に5か月要します。議会の議決後、校章を再検討し発注します。
- 新体操服(11月末)※体操服の校章については、5月以降に一時回収しプリント作業を行います。
- 新1年生就学通知作成・校名板作成・校歌額作成(1月31日)
- 図書館バーコードラベル発注(9500冊)等
- 校章・校歌の作成と児童への披露・校歌練習
- 閉校式・開校式準備

条例が廃止されなかった場合（至誠小学校）

- 保留していた準備を再開します。

条例が廃止された場合（別の校名を再検討）

- 再度、統合準備委員会で新しい校名を検討し、学校教育審議会を経て、別の校名で再度議会へ条例改正案を提出します。

多くの保護者の皆様からご意見をいただいておりますので、公開可とされたご意見をご紹介します。

- いただいた意見の中で「公開してもよい」とされたもののみを掲載しています。
- 意見の中で個人が特定される部分については変更・削除等の校正をしています。

ご意見(令和4年11月18日17:00まで)

名前に対して賛否両論あるのは仕方のないことだが、大人の揉め事で子ども達への影響が及ぶ事が残念。新しい気持ちでスタートしたい新学期に、準備が間に合わな

い事は非常事態で許されないとします。

1月に議会によって、また名前を選び直す事になっても絶対に間に合わせるとの回答があったが、また反対運動が起きたら、同じことを繰り返すのか？と不安は拭いきれません。

反対されたまま新学期を迎える事にでもなれば、子ども達へどう説明するのか？

反対される事は想定内であった訳で、後5ヶ月しかないのに今の状況は、流石に責任を感じて早急に対処していただきたいです。

今後のスケジュールについて、正確な情報を知ることができた。

これ以上混乱を招いて新しい学校に通う子供達に迷惑がかかる事はやめてほしいです。

両校深い思い入れがあると思います、その準備委員の方々が何度も話し合って決められたのならそれを尊重したいです。公募で意図されたように実際誰も思いつかなかった名前が付いています。

説明を聞いてきちんと考えられた名前だと思いました。反対されている方々は自分たちのエゴだと感じてしまいます。

4月の開校を前に子どもたちが不安や心配を感じることをないよう進めていただければ幸いです。

みんなが納得する校名をつけてほしい。

委員の方々、がんばってください。

適切な手順で「至誠」に決定したのに、今更校名変更などしなくてもよいと思いま
すし、何より子供たちが振り回されて可哀想です。勘弁してもらいたい。

至誠に決まったと思ってたら、署名活動が始まり驚いた。校名を変更するのであれ
ば、子供達を書きやすい漢字であればいいなと思います。

子供の中では校名は至誠小学校に決まったと思っているので、これ以上混乱させず
に準備を進めていくことを希望します。

三学期にタイトなスケジュールの中準備をすることは学校にも負担になると思いま
す。学校の負担になることは、子供たちにも負担となっていきます。

まずは子供、保護者を優先して下さい。

よろしくをお願いします。

私は、至誠小学校で良いです。

むしろ変更など希望いたしません。

公募があった時も、決して票数での決定ではなく、あくまでも案。という形でした
よね。

統合委員の方は、たくさんの協議を積み重ねてここまで来ています。とても感謝し

ています。

今の運動は、子供たちの為を思ってでしょうか。このことで、余計に混乱を受け、イメージが悪くなったように思います。

統合までに、あと 1.2 年あるならまだしも。もう来年度なんです。

周りの大人が、あーだこーだ言うよりも、新しい小学校でスタートする子供たち。

保護者の皆様のご意見が第一かと思います。

来年度、良いスタートを切るためにも、このままで進めていくのが一番です。

統合の話はずっと以前からあり実際に決まったことを今更ごたごたと騒ぎ立てて、現在在籍する子どもたち、来年入学する子どもたちを掻き乱さないで欲しいのが本音。両地区代表者である統合委員会で正式な手順を追って決められたことが全て。子どもが統合に不安を感じているという方もいるが、大人が地区で争ってる姿を子どもに見せ、何を思っているのか疑問に思う。決まったことをこのままスケジュールに則って行い、4月に統合し、新しい学校として開校して欲しい。

校名について、思うところがないと言えば嘘になりますが、個人的には決め直しも含め大人の都合や思いで子供達が振り回されて可哀想だと思っています。

署名活動や校名についての抗議など、校区外含め当事者でない人の声が大きすぎて、口では子供の為にとっていますが、子供達の事を全然考えていないように感

じます。

至誠と言う名前のネガティブな意見をご家庭で聞かされ続けている生徒も多数います。

来年入学する子供達は、自分が入る小学校の名前も知りません。

本当にかわいそうに思います。

早く決めてあげて下さい。

説明会で署名活動で議会再審議になれば、また同じメンバー、同じ決め方で一月中に決まると聞いています。

そこでもケチがつかないことを願います。

いつまでたっても成徳 OB の方達の多くが自分たちの事ばかりで、灘手や明倫に歩み寄る気持ちが全くないことが根本だと思うので難しいとは思いますが…

公募 341 件中 150 件の「打吹」に対して 1 件の「至誠」。数の多さで決めるとい
う決まりはないとしているが、ではなぜ公募したのか。両校の在学生などの意見な
ども聞いているのか疑問だ。私の周りの子供達の感想では「至誠」は受け入れられ
ている様子はない。

もっと子供達の意見を聞くべきである。大人がこねくり回すようなことをしてはな
らないと思う。「至誠」の決定とそれに至るまでの経緯に矛盾を感じる。

「至誠小学校」と決定されて、子ども達は来年から「至誠小学校」に通うと思っています。最初は私も「打吹」という名前が多かったのに、なぜ「至誠」に決まったのかと疑問は持ちましたが、決まったのであれば4月開校に向けて前に進んで行ってほしいと思いました。

それを、大人の事情でゴタゴタしてしまって、子供達にどう説明したらいいのでしょうか。可決された場合、短い期間で新たな校名の検討となりますが、新たな校名となった場合また揉めたりはしないのでしょうか？

特に新6年生にとっては来年が小学校最後の年、新一年生にとってははじめての小学校での大切な一年です。

できれば間に合わない状況ではなく、すべて準備が整った状態での1年にしてあげたかったというのが正直な想いです。

明倫小と合併になった際には、また校名が変更となる可能性があるというのも、おかしいと思います。前提として、明倫も合併した時の事を考えての校名の選定であったのなら、明倫が合併した際にも変更するという事はあってはならないと思います。

今回の校名が、ただのその間の繋ぎのようなものになってしまっただけでは、何のための新たな校名？なんのためにこんなに揉めているのか？と疑問です。

それであれば、校名は場所も変わらないので当面のあいだ「成徳小学校」のまま

も良いのではないのでしょうか？

とにかく、保護者としては子ども達が気持ちよく4月から通えるようにしていただきたいと願うばかりです。

説明会には出席できなかったのですが、資料をいただき、初めて内容を学びました。正直、驚きを隠せません。

大人たちの都合(あえて反対運動のせいとは言いません。双方の都合)で、統合準備がストップ…

教育的環境を整えてあげる事が優先的に進められる事を切に願います。

名前なんて正直、どうでもいい…

9500冊の本のバーコード印刷が遅れる—図書室が使えない?との事でしょうか？

バーコードのなかった時代は本をどうやって貸し出したのですか？シールなんて後から貼ればいい。子供たちにバーコードのない本を貸せばいい。

体操服—150周年記念事業ではTシャツを全校児童に配られました。みんなで体操服が揃うまでTシャツでいい。たかが全児童の数なんて知れている。石碑や看板を動かす費用より安いもんだ。

あまりに応用力、柔軟性、解決能力のなさすぎる対応に、影響を受けるのは子供たち。

保護者は、本のシール貼りだって、我が子の教育環境の為であれば幾らでも手伝います。

PTA を使って、奉仕作業の一つとして、ボランティアを募集すれば良い。

保護者に「ご迷惑をおかけしております。」ではなく、子供たちに、私たちが、大人がご迷惑をおかけしています。そして、大人が問題解決する力を見せるべきです。

説明会資料では全ての統合準備は、署名活動のせいでストップとの印象強く受けま

す。

反対運動なんて、統合問題を進める中では、想定内だったはずです。

それを踏まえて準備期間が間に合わない責任もあるのではないのでしょうか。

新たに名前を再考する事になった場合、統合準備委員会が…とありますが、同じ人たちが同じ決め方で、また結果は同じになるのではないのでしょうか？

また反対運動が起きた時、どうしますか？

新学期までに何とか影響が及ばないように対処する責任。

「間に合いません。準備出来ず、ごめんなさい。」では済まされない事態です。

問題解決の指揮を取る為、統合準備を進める為の統合準備委員会です。

学校名について、決め方に問題があると思いますが、準備委員会で決められた至誠小学校が良いと個人的には思っています。しかし、一方で成徳灘手地区でこれだけ揉めてしまうとネガティブなイメージがどうしてもついてしまうため、子供達が今後どう感じるのかが心配です。可能性の話ですが、強引な決め方によって、地域には思いもよらない行動に出る人もいるかもしれないですし、子供達に危害が加えられないか心配です。親心としてはここまで考えてしまいます。今後どうなるのかわかりませんが、愛着の持てる小学校名になれば良いなと思っています。

子どもたち、地域の方々が親しみやすく、分かりやすい校名「打吹小学校」が良いと思います。

学校名が決まらないと開校に間に合わない事が増えすぎてしまう。その方が弊害が大きい。

どんな学校名でも、必ず反対意見はあると思う。満場一致はない。

私自身は、打吹小学校が良いとは思わない。むしろ、それ以外の学校名がいい。

至誠という言葉が戦争時代を思い起こさせるというご意見を無視するわけではないが、言葉そのものには罪がないのではないかと思う。言葉も、使い方次第であると思う。それに、純粹に至誠という言葉そのものの意味は良い意味だと思う。

平成以降になっても教育勅語の暗唱をしている高等学校もあった。しかし、そのの

卒業生が軍国主義者になっているということはない。

至誠という名をつけても、良い意味で浸透させたらいいと思います。

校名の決め方については、実際に学校に通っている・これから通う子どもたちや保護者が置き去りにされ、気づいたら至誠に決まっていた印象は否めません。地域の方の意見も大事ですが、当事者たちへの報告が十分でなかったことが、現在の状況に繋がっているのではと思います。小学校の問題は子どもと保護者だけの問題ではないことは重々承知ですが、地域の大人同士の争いにされることは大変迷惑です。

大人たちとは関係なく成徳と灘手の子どもたちは仲良く交流をしていました。現在の状況を、大人として恥ずかしく思います。大人のわだかまりは、子どもにも伝染します。人権、同和と声高に叫ぶ前に、大人たちは自身を謙虚な気持ちで省みる必要があるのではと思います。

また、条例の見直しについて運動をしている方たちについては自分たちの正義が優先していないか、とも感じます。仮に条例が見直された後のことを見据えてスムーズに学校統合を進める代案はお持ちなのでしょうか。混乱を招くことが予想できた上で、今後についての提言がなされていないことが気になります(もしかしたらされているかもしれませんが、私たちには届いていません)。パフォーマンスに終始して、子どもたちのことが置き去りにされるのは、これもまた迷惑です。

現在の状況は、保護者も混乱していますが特に子どもたちにとって良いとはいえないものがあります。子どもは「至誠」小学校と思って心づもりしていましたが、学校図書館の利用ができないというのは、学習面でも悪影響です。小学校入学を控えている子どももいますが、入学準備が進まないことも大変困惑しています。速やかに、今後の学校統合の流れが進むことを切に願います。

1000人以上の署名が集まっているようですが、どうしてここまで地域の方に反対されているのに、「至誠」という名前で押し通そうとしているのでしょうか？

子ども達には説明済みだ、と言われていたと聞きましたが、子ども達が反論する場は設けたのでしょうか？

子どもは変だなとか、他の名前がいいな、と思っても、なかなか声を上げて言えないと思います。

大人がここまで署名を集めて行動するというのは、説明を聞いても納得できていない方が多いのもありますし、子ども達や地域の方に親しみを持ってもらえる学校名にしてほしいからではないでしょうか？

馴染みもなく関わりにくい学校名にしたら、地域の方に敬遠されてしまうかもしれないし、そうなれば、子ども達にとって良いことは一つもないと思います。

今回の様な学校名の問題はある程度想定した形で、初めから動くべきだったと思います。

すべての事が時間がかかり過ぎている。

こんなにギリギリになってから、色々な問題を解決しようとする方法は如何なものでしょうか？

3校を含めての学校名なはずなのに、今後も変わる様なお答え、では何故募集の際にその様な記載をされたのでしょうか？

もし仮にまた、明倫が合併する際に変更になった場合、子供に何と説明するのですか？

私は何小学校で卒業したの？と聞かれ、親として、何と言ってあげれば良いか分かりません。

子供達を混乱させる様な事は絶対にして頂きたくありません。

学校名を決める上で、子供達の意見も反映すべきと思います。

実際、通うは子供達です。

子供達が納得いく、学校にして欲しいです。

大人の都合で決めるべきではありません。

合併後の校名を至誠と一度決められ子供達に説明されたとのことでしたが、子供達には分かりにくいようです。そして、打吹の方が良いと言っている子供達も多いようです。子供達の見目で校名を考え直して下さい。

校名決定に関する過程がかなり不透明です。

打吹が多数集まったのにも関わらず、一票の案を採用する詳しい経緯が公表されていない。

考えてみてください。学級の意見の中でA案が多数あり、実行委員が決めた結果が1票のB案に決定したら子どもたちは納得して活動できるでしょうか。そのような経緯の中で決められた校名の学校を子どもたちは誇れるでしょうか。

特に小学校は地域と深く関わっています。地域の民意である多数意見の校名を無視して良いのでしょうか。

また、このような経緯で決められた校名が倉吉市の議会で通っているのもかなり疑問です。なにかの大きな力がその一票に加わっているのではないかと疑ってしまうくらいです。

今から振り出しに戻る大変さは計り知れないものではあります。みんなが納得した上で進めていくべきだと考えています。

現時点では、残りの準備期間が少ないように思います。至誠で進めては。

間に合わないものがあるのなら、一年延期も考えるべきなのではないかと思いましたが。

- ・やはり新しくスタートするので、なにかが足りない状態でスタートするのはよくないと思います。

- ・校名が変更になった場合、実行委員だけで決めないで頂きたいです。

- ・投票みたいな形でいいと思うので子どもたちにも選ぶ機会があつていいと思います。

- ・これから新しい学校で過ごすのは子どもたちなので子どもたちの意見も尊重して頂きたいです。

- ・明倫との合併についても校名募集の紙に書いた以上は今回決まる名前を通して頂きたいです。そもそも実行委員に明倫の方を入れていないのがおかしいし、問題だと思います。実行委員を選ぶ時にそういう話がなかったんでしょうか？不思議で仕方がないです。